

~~~~~ ○ ~~~~~  
午後4時27分 開会

○議長（織田八茂君）

ただいまの出席議員数は12人です。定足数に達していますので、ただいまから平成28年7月大治町議会臨時会を開会します。

本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、6番後藤田麻美子君、7番吉原経夫君を指名します。

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

議会運営委員長から会期の報告を求めます。

○議会運営委員長（浅里周平君）

議長。

○議長（織田八茂君）

11番浅里周平君。

○議会運営委員長（浅里周平君）

浅里です。報告します。本日午後4時00分より議会運営委員会を開会し、平成28年7月大治町議会臨時会の会期を本日1日限りと決定しましたのでご報告申し上げます。以上です。

○議長（織田八茂君）

お諮りします。

議会運営委員長の報告のとおり、会期は本日1日間とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（織田八茂君）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定をいたしました。

日程第3、議案第36号平成28年度大治町一般会計補正予算（第2号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（村上昌生君）

議長。

○議長（織田八茂君）

町長、どうぞ。

○町長（村上昌生君）

議案第36号平成28年度大治町一般会計補正予算。

平成28年度大治町一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第1条第1項、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2000万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ78億4809万1000円とする。

第1条第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。平成28年7月20日提出、大治町長。

今回の補正の内容は、歳出におきまして、大治町スポーツセンターのキャノピー修繕工事に要する経費として2000万円計上し、この財源として前年度繰越金を充てるものがございます。よろしく申し上げます。

○議長（織田八茂君）

質疑を行います。

質疑のある方、どうぞ。

○2番（松本英隆君）

議長。

○議長（織田八茂君）

2番松本英隆君。

○2番（松本英隆君）

2番松本です。数点あるんですが、まずキャノピーの修繕工事ということで今大体どんなような感じで工事の内容というんですかね、そこら辺のちょっと説明をお聞きしたいんですがお願いします。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

議長。

○議長（織田八茂君）

スポーツ課長福原多加志君。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

今回の補正予算ですが、スポーツセンターのキャノピーの修繕工事を行うものでございます。修繕方法としましては、既存のガラスを撤去しまして骨組みトラストを塗装しまして不燃シートを張る工法を現在は考えているところでございます。

○2番（松本英隆君）

議長。

○議長（織田八茂君）

2番松本英隆君。

○2番（松本英隆君）

ちょっともう1点お聞きしたいんですが、不燃のシートということですが、ほかのものですね、例えばポリカーボネートとか何か、いろいろあったと思うんですがそこら辺の考えというのはなかったんですかね。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

議長。

○議長（織田八茂君）

スポーツ課長福原多加志君。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

今おっしゃるとおりポリカーボネートも検討しました。ただ、この素材についてはどうも難燃性素材ということで不燃性ではないということで今回採用しないということもあつたし、合板についても検討したんですが、やはり構造的に重量がかかるということもありまして、今回素材が扱いやすく軽いシートを採用したということでお願いします。

○2番（松本英隆君）

議長。

○議長（織田八茂君）

2番松本英隆君。

○2番（松本英隆君）

あと工事時期とかそこら辺というのは今大体考えておられますか。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

議長。

○議長（織田八茂君）

スポーツ課長福原多加志君。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

工事時期についてですが、物理的に可能な限り早期に完了するように努めていきたいと考えております。今回予算をお認め後、早急に工事に入らせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

○議長（織田八茂君）

他に質疑のある方。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

7番吉原経夫でございます。先ほどの松本議員からの質問の中でいろいろ工事時期の話がございました。2000万円ということですので入札を行ってやられると思われま

ほかにもどういう方法でやるのか。また、きょう可決された場合、ガラスを撤去するまでに最低何日ぐらいかかるのか。これをお答え願いたいと思います。

○教育部長（桑山周治君）

議長。

○議長（織田八茂君）

教育部長桑山周治君。

○教育部長（桑山周治君）

先ほど課長も説明したようにこの予算を認められた後、正規な手続等に基づきまして早急に工事ができるようなことで臨みたいと思いますのでよろしくお願ひします。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

今ガラスが落ちている状態なんです。ガラスが落ちていない状態なら落ちても想定外だと言えるかもしれませんが、今落ちている。何か大地震といわなくても小さな地震があっても落下の危険がある。民間だったらガラスが落ちるようなものをそのまま何日もほかっておくことはあり得ないわけです。早急にガラスだけでも先に撤去すべきだと思うんですよ。ですから、先ほどだとちょっとどういふような方法かわかりませんが、入札でやると僕は思っているんですが、入札だと何日もかかる。随意契約でもやって早急にとにかく安全を確保すべきだと僕は思うんですが、どうでしょうか。

○教育部長（桑山周治君）

議長。

○議長（織田八茂君）

教育部長桑山周治君。

○教育部長（桑山周治君）

議員が言われましたことも一つの手段としてこちら念頭に置きながら事務を進めてまいると思います。ただ、当然言われるとおり、まず早急にガラスの方を撤去してまいると思っています。だから、それに向かって一番早い方法でもって事務を進めていくということで申し上げたいと思いますのでよろしくお願ひします。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

質問に答えていないですね。入札したら何日かかるのかと、入札にもっていったら。随意契約だったら何日なのかと。とにかく最大限早い方法でやらなかったら、もし何かあったときにこれは人身に危害があれば町長、教育長の首が飛ぶことも考えられるんですよ。そこら辺何日入札ならかかるのかと。随意契約何日なのかと。とにかく最短の方法でやるべきだと僕は思うのでそこら辺の答弁をお願いします。

○教育部長（桑山周治君）

議長。

○議長（織田八茂君）

教育部長桑山周治君。

○教育部長（桑山周治君）

ですから、予算を認められましたら当然ながら随契という話も出ましたが、それも含めながら一番早い方法で事務を進めたいというのはこちらの行っていくすべだと思っておりますので、そこら辺のところでご理解いただきたいと思います。

○議長（織田八茂君）

他に質疑のある方。

○9番（服部勇夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

9番服部勇夫君。

○9番（服部勇夫君）

9番服部でございます。今回の工事費に関しては行政からの説明があったとおり現場も議員の皆さん見たとおりでございます。ただ、この今回予算計上されたというところで一番疑問点に思うのは、設計監理予算をどういうふう考えられているのか。その点をお聞きしたいと思います。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

議長。

○議長（織田八茂君）

スポーツ課長福原多加志君。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

今回提案させていただきました予算額ですが、やはり早急に対応すべく至急とった見積もりに基づいて概算額として予算計上させていただいたものですのでよろしくお願いしたいと思います。

○9番（服部勇夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

9番服部勇夫君。

○9番（服部勇夫君）

早急ということではありますが、工事を行う場合にはやっぱり監理、安全を考えるべき話だと思いますのでそういう部分を含めて予算を計上しなければならないと考えております。そういうことを今早急だということでもありますので自分たちが監理していくのか、委託業者の方に監理をさせるのか、その方向性だけでも示さなければならないと思いますのでその点はどうか。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

議長。

○議長（織田八茂君）

スポーツ課長福原多加志君。

○スポーツ課長兼スポーツセンター館長（福原多加志君）

監理の面なんです、建設部の方にも技師の方がみえますのでその課と協力して監理は当たっていききたいというふうに考えております。

○議長（織田八茂君）

他に質疑のある方。

〔「なし」の声あり〕

○議長（織田八茂君）

これで質疑を終わります。

お諮りします。

議案第36号は、会議規則第39条第3項により委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議あり」の声あり〕

○議長（織田八茂君）

ただいま異議ありの発言がありましたが、異議なしに賛成の方はご起立願います。

〔起立 10名〕

○議長（織田八茂君）

異議なし多数ですので、ただいま議題となっています議案第36号は、委員会の付託を省略することに決定をいたしました。

討論に入ります。

〔「議長」「修正動議」の声あり〕

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君が動議で挙手をされましたが、動議に賛成の方の挙手を求めます。

〔挙手なし〕

○議長（織田八茂君）

挙手ゼロでありますのでただいまの動議は否決されました。

〔「修正案を出します」の声あり〕

○議長（織田八茂君）

挙手して発言してください。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

討論の始まる前までなら修正案は出せますのでちゃんと会議規則読んでください。だから修正案を出します。事前じゃなくてもいいんです。委員会付託を省略すると言って、その次に討論が始まる前ならオーケーです。会議規則に書いてあります。

○議長（織田八茂君）

暫時休憩します。

~~~~~ ○ ~~~~~

午後4時40分 休憩

午後4時48分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（織田八茂君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

本日の会議時間は議事の都合によりましてあらかじめ延長します。

宣告しましたので暫時休憩します。

~~~~~ ○ ~~~~~

午後4時48分 休憩

午後5時08分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（織田八茂君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

休憩前に7番吉原経夫君より修正案を提出するとの発言がありましたが取り下げられましたのでそのまま議事を進めていきます。

これから討論に入ります。

原案に反対の方の発言を許します。

○7番（吉原経夫君）

議長。

○議長（織田八茂君）

7番吉原経夫君。

○7番（吉原経夫君）

この補正予算、非常に大切なものですが、先ほどの質疑の中でもガラスだけをとにかく早急に落とすと私はそれが必要だと思っております。今でもそう思っております。それが担保されていない。答弁されていない。とにかくガラスを落とすのが最初だという、とにかくそれが一番大切でございます。今この補正予算が通ってガラスを落とすまでの間に何かあったら、これはもう町長、教育長の責任でございます。また議会として議決した場合、議員の責任にもなってきます。早急にガラスだけでも落とすべきだと。そのためのことを強く発言をさせていただきましたが、それに対してご理解がなかったということで私としてはこの補正予算は大切なものだと思いますが、それ以上にガラスを落とす、これが一番大切であると。すぐに落とす。それが担保されていない以上、反対せざるを得ません。以上でございます。

○議長（織田八茂君）

次に、原案に賛成の方の発言を許します。

○8番（横井良隆君）

議長。

○議長（織田八茂君）

8番横井良隆君。

○8番（横井良隆君）

8番横井良隆でございます。先ほど行政側より可能な限り早期に工事を行うとその部分については反対者も一緒だと思います。安全対策を十分にさせていただいて早急に工事をやっていただいて町民の安全を担保、確保していただきたいと思います。そういった部分で臨時会も含めて早急な対応をしたと我々考えておりますので賛成討論といたします。

○議長（織田八茂君）

これで討論を終わります。

これから議案第36号を採決します。

議案第36号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[起立 10名]

○議長（織田八茂君）

起立多数です。したがって、議案第36号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。

これで平成28年7月大治町議会臨時会を閉会します。

~~~~~ ○ ~~~~~

午後5時11分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 織 田 八 茂

署名議員 後藤田 麻美子

署名議員 吉 原 経 夫